



環境デザイン研究所  
ENVIRONMENT DESIGN INSTITUTE

私たち環境デザイン研究所は都市計画、建築、造園、展示、遊具、インテリアデザイン、グラフィックデザインなど、環境をトータルに設計するデザイナー集団により構成されています。

あらゆる分野において豊富な実績を持つ、シンクタンク、コンサルタント、設計事務所を合わせた、日本で最もユニークな事務所です。

# EDI NEWS LETTER

VOL.2

『EDI NEWS LETTER』では、環境デザイン研究所が手がけたシゴトに関わる近況を随時お知らせしていきます。

2009.9.15

## ▶ 竣工物件



上海STEP(08年10月竣工)



東大柏どろんぐり保育園(08年11月竣工)



ほうりんこころ認定こども園(09年3月竣工)



慶應義塾日吉キャンパス協生館(08年8月竣工)  
共同設計:三菱地所設計



広島市民球場(09年3月竣工)



一の台幼稚園(09年3月竣工)

→ EDI REPORT 近日紹介!

→ EDI REPORT No.3で紹介!

→ EDI REPORT No.4で紹介!

## ▶ 大学の「知のシンボル」国際教養大学図書館

閑静で豊かな森林に囲まれた秋田市の南に位置する国際教養大学のキャンパス整備計画の一環。地元秋田杉を用いた木構造による当図書館は、2004年に開学した新設大学の象徴となる施設として2008年4月に誕生しました。

図書館を本と人の出会いの場所としての劇場空間「ブックコロセウム」として計画しました。半円形平面のグレートホールは、段状の書架と閲覧席が組み合わさり、利用者は思い思いに本棚をめぐり、気に入った場所で閲覧することができます。この図書館は、24時間オープン、年中無休で運営され、大学の「知のシンボル」として学生たちからきわめて高い評価を得



図書館内部

## ▶ 広島市民球場、入場150万人突破!

9月12日、広島市民球場(MAZDA Zoom-Zoomスタジアム広島)の入場者数が150万人を突破。1試合平均2万7122人。今季の対戦全11球団で大入りを達成しました。

MAZDA Zoom-Zoomスタジアム広島は、2006年秋の公募コンペにおいて私たちの案が最優秀賞に選定され、2009年3月に竣工した新球場で、広島市の新しいシンボルとして、今までの日本の球場にはない数多くの特徴をそなえています。グラウンドの開放感、通風、街との一体感に向けて北側のJR側へ大きく開かれた左右非対称の形態を持ち、「砂かぶり席」「テラスシート」「寝ソベリア」など多彩な観戦スタイルを楽しめる観客席や、開放的なコンコースは、来場するすべての人々を楽しませ、球場の興奮と感動を街につなげています。グッズの売り上げも好調で、過去最高をすでに上回り、カーブ戦中継のテレビ視聴率もアップするといった「新球場効果」を生み出しています。



デイゲームの様子



グラウンド全景

LINK:  
環境デザイン研究所  
http://www.ms-edi.co.jp/  
こども環境学会  
http://www.children-environment.org/



環境デザイン研究所  
ENVIRONMENT DESIGN INSTITUTE

ご質問やお気づきの点などありましたら、各専門スタッフへお問い合わせ下さい。

〒106-0032  
東京都港区六本木5-12-22  
TELEPHONE: 03-5575-7171  
FACSIMILE: 03-5562-9928

スポーツ施設担当  
氏名: 松木謙二  
E-mail: matsuki@ms-edi.co.jp

博物館・科学館担当  
氏名: 水谷光良  
E-mail: mizutani@ms-edi.co.jp

こども施設担当  
氏名: 井上寿  
E-mail: inoue@ms-edi.co.jp

幼稚園・保育園・学校担当  
氏名: 浅井淳  
E-mail: asai@ms-edi.co.jp

住宅担当  
氏名: 松木謙二  
E-mail: matsuki@ms-edi.co.jp

健康医療・福祉施設担当  
氏名: 井上寿  
E-mail: inoue@ms-edi.co.jp

ランドスケープ担当  
氏名: 佐藤文昭  
E-mail: bunsato@ms-edi.co.jp

劇場・文化コミュニティ施設担当  
氏名: 斎藤義  
E-mail: tsaitou@ms-edi.co.jp

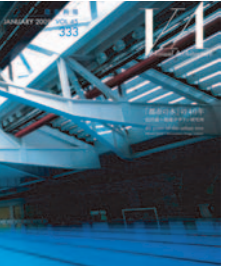
LINK:  
環境デザイン研究所  
http://www.ms-edi.co.jp/

EDI NEWS LETTER

## ▶ 雑誌掲載

VA(建築画報)333号にてEDI40周年特集号が組まれました。

「都市の木」の40年と題し、創立当初からの大きな柱である「子どもの成育環境」をテーマに、教育・スポーツ・文化等多岐分野に渡る2001年以降の作品を数多く紹介しています。カメラマン・藤塚光政氏と仙田満の対談や、仙田順子社長の「40年とこれから」では、まさに環境デザインの原点が伝わるものとなりました。



VA333号

新建築2009年5月号に「AIU図書館・講義棟」が掲載されました。

日経アーキテクチャ2009年5月11日号、建築技術2009年6月号、新建築2009年8月号他に「広島市民球場」が掲載されました。

## ▶ PFI、コンペ、プロポーザル情報

(仮称)袋井市余熱利用施設のプロポーザルにおいて、当社が最優秀案に選ばれました。

本施設は、隣接する清掃工場の余熱を利用した25mの屋内プール、トレーニング室、フィットネス室及び温浴施設を有する施設です。平成20年8月に行われたプロポーザルにおいて、当社の提案が最優秀案に選ばれました。「SMILEパーク」をコンセプトとした誰もが健康で笑顔になる環境拠点づくりを目指し、市民に親しまれ利用される施設、環境に配慮した施設、エコロジーとエコノミーの両立する施設の提案等が評価されました。また、周辺の風景に溶け込ませ且つ風景を取り込むよう、建物ボリュームを抑え分節化した、開放的な施設計画の提案や、積極的な余熱利用の設備計画の提案、屋根を木造とした構造計画の提案を行いました。



外観イメージパース



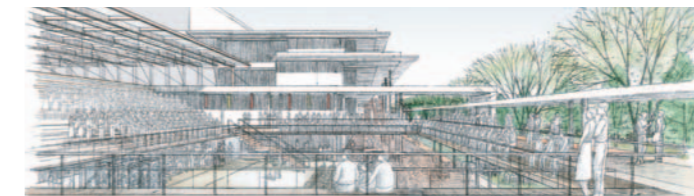
プール内観イメージパース



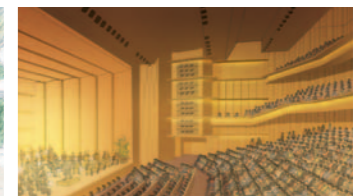
受付・ラウンジイメージパース

柏崎市新市民会館のプロポーザルにおいて、当社が最優秀賞に選ばれました。

本プロポーザルは一般公募型で行われ、148者の中から1次審査に通過した5者による公開ヒアリングを行い、最優秀提案として選ばれました。新潟県中越沖地震により使用不能となった旧柏崎市民会館を、柏崎駅前の再開発地区に敷地を移し新築する計画として1100人の大ホール、リハーサル室や大小練習室、会議室等の設置が求められました。我々独自の提案として可動屋根を備えた中庭を大ホール・リハーサル室に続く第三のホールとして位置づけ、段状のスカイステージや2階部分を囲むギャラリ一回廊を設けることにより地域の人々の発表会や展示会など多様な芸術文化活動を喚起する場としています。また、南側の劇場広場に面した都市廊を設け、隣接する民有地と連続することによって駅前からの人々の流れを生み出し、再開発地区全体を活性化させる装置として提案しています。



外観イメージパース



ホール内観イメージパース

## ▶ 仙田満の放送大学と講演会情報

10月1日～1月20日の毎週土曜日22:15～23:00「環境デザイン論'09」仙田満  
主催・お問い合わせ: 放送大学 場所: テレビ放映

10月21日(水)15:30～17:00「地球環境時代における保育園の環境」仙田満  
主催・お問い合わせ: 日本保育協会 場所: 月岡温泉「花鳳」2階コンベンションホール黎明(新潟)

10月24日(土)13:30～15:30「子どもと環境—子どもの成育環境のデザイン」仙田満  
主催・お問い合わせ: 東京都市大学 場所: 東京都市大学